

- お手元にあります報道提供資料は、4月14日付けで御案内させていただいておりますが、CORE（コア）ハイスクール・ネットワーク構想の事業採択について、御説明いたします。
- 地域社会に根ざした高等学校の学校間連携・協働ネットワーク構築事業の採択結果とともに、今年度から県の新規事業として実施する「中山間地域の学校における遠隔教育の推進」におけるシステム設置校の決定について御報告させていただきます。
- 資料の「4 その他」にありますように、令和3年度から県立高等学校12校にデジタル技術を活用した遠隔教育システムを導入し、中山間地域の学校3校と都市部の学校1校からなりますコンソーシアムを県内に3つ構築します。
- このうち、県東部に位置するグループである東コンソーシアムが、文部科学省のCOREハイスクール・ネットワーク構想事業に採択されました。
- 各コンソーシアムにおいて、都市部の大規模校から中山間地域の小規模校への授業配信をはじめとする遠隔教育を行うことで、小規模校では開設することのできない多様な選択科目や学校設定科目を開設したり、多様な人々と協働学習を行ったりすることが可能となります。
- また、中山間地域等の学校は、それぞれ市町、大学、産業界等との協働によるコンソーシアムを構築し、学校外の教育資源を活用した探究的な学びを進めていく中で、高等学校が持続的な地方創生の核となるよう、関係機関との連携強化を図ってまいります。